



絹本着色十二天像(伝増吽筆)



指定区分	国指定重要文化財(絵画)
読みかた	けんぽんちやくしよくじゅうにてんぞう(でんぞううんひつ)
所在地	美作市真神 長福寺
指定年月日	明治34年8月2日
解説	十二天は方位の八方と天地を守護する神に日月二神を加えた、帝釈天、焰魔天、羅刹天、水天、火天、風天、毘沙門天、伊舎那天、梵天、日天、月天、地天の十二尊を指す。塗りに変化をもたせ、丁寧に描写されているが、形式的なところも多いことから鎌倉時代の制作と考えられる。作者とされる増吽(ぞううん)は讃岐を中心に活動した室町時代の僧侶。
アクセス方法	JR林野駅から車で約15分／中国自動車道美作ICから車で約20分
公開状況	本堂に実大パネル写真で公開〔問い合わせ先〕長福寺 0868-74-2026
設備	<div style="display: flex; align-items: center; gap: 10px;"> 駐車場  トイレ  </div>
備考	